（様式４）

2020年度

総合地球環境学研究所「同位体環境学」共同研究申請書

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 研究代表者 | ふりがな |  | 年齢(2020.4.1現在） | 歳 |
| 氏名 |  |
| 所属研究機関・部局・職 |  | 公募要領「２.申請資格」の区分（いずれかを黒で塗りつぶしてください） |  ① □ ② □ |
| 代表者の連絡先 | 所属機関　　　□ 国立歴史民俗博物館　　　□ 国文学研究資料館□ 国立国語研究所　　　　　□ 国際日本文化研究センター□ 国立民族学博物館（いずれかを黒く塗りつぶしてください）電話：電子メール： |
| 研究課題名 |  |
| 研究種目 | (S)機構共同研究 　 |
| 研究タイプ | 　□ 新規 　 □ 継続※（いずれかを黒で塗りつぶしてください）※「継続」とは2019年度に特設分野も含む(A)〜(D)のいずれかのタイプの共同研究に採択されている場合を指します。 |
| 研究組織（研究代表者及び研究分担者） |
| 氏名 | 所属機関・部局・職 | 現在の専門 | 学位 | 役割分担 |
|  |  |  |  |  |
| 計測・分析部門担当者　□ 陀安一郎　　□ 申　基澈　と十分な打ち合わせを行いました（打ち合わせた担当者（複数可）のチェックボックスを黒で塗りつぶして下さい）。　　 |

|  |  |
| --- | --- |
| 知的財産権の取得予定 | 発明等の名称：発明者：出願人： |

|  |
| --- |
| 共通機器使用料（欄が不足する場合は追加してください） |
| 装置名（略称可） | 単価 | 予定試料数・時間（標準試料を含む）、サイクル数 | おおよその分析希望時期（月） | 小計（円） |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 総額（円） |  |

|  |
| --- |
| 研究目的1. 研究期間内に、何をどこまで明らかにするか（継続課題の場合は、いままでの研究成果を踏まえて、継続して研究を行う意義についても含めてください）
2. 人間文化研究機構内における共同研究としての研究の学術的な特色・独創的な点・関連する研究の中での当該研究の位置づけおよび予想される結果と意義
 |
|  |
| 研究計画・方法研究目的を達成するための研究計画・方法を、各研究メンバーの役割分担、本研究所の施設、設備等との関連も含めて記入してください。利用する機器と、予定試料数を見積もった根拠についても記述してください。 |
|  |
| 2019年度の研究発表状況（研究タイプ「継続」の申請者のみ記載してください）「同位体環境学共同研究公募要領」では、下記のシンポジウム、セッションでの発表をお願いしています。ご発表状況をご記入願います。 |
| 第9回同位体環境学シンポジウム(2019.12)での発表（　　）2020年度地球惑星連合大会（JpGU）(2020.05.24)での発表予定（　　）その他の発表（もしあれば） |